

今回初めてクッキングサミットに参加して、自分と同じ意志や自分以上に「食」について考えている方に出会えたことが一番の喜びでした。

初めて話す人なのにどこか親近感を覚えたり、互いをたたえ合うことが事が出来るのは、同じ気持ちで一つの目標に向かって全力であるからなのではないでしょうか。

そして、実際に自分以外の人々の調理風景や作品をみる事から、客観的な見方や新たな発想など多くのことを学びました。

なかなか他人の料理に触れることはないのですが、このような機会はそういった自分を高める良い場でもあると思います。

また、ロイヤルホストのプロの方々と一緒に調理を共に行うことも、ここでの出来ない経験です。

プロの手際の良さ、調理のコツ、盛りつけ方など普段一人では上手くできない事も知ることが出来ました。

自分の作品を誰かに食べてもらって評価してもらおうというのは、非常に緊張を伴い、避けたい程とても怖いものでした。

けれど、自分が一生懸命作ったものを相手にアピールする事も、その評価をしっかりと受け止める事も、今後の就職活動や社会の一員として大切なので、この体験を活かしていきたいと強く思います。

最後に、お世話になった方々、本当にありがとうございました(*o*)

生物応用化学科3年 沢田 絵莉子